



新年のご挨拶

大分大学医学部附属病院

病院長 津村 弘



2017年を迎え、心新たに日々お過ごしのことと存じます。夜が来てそして明ける毎日の繰り返しと変わらない大晦日と元旦ですが、やはり、元旦は特別です。本年が皆様にとって良い年となりますことを、心からお祈りいたします。

さて、大詰めを迎えた附属病院の改修も本年で大部分が完成します。冷たい風が流れ込むと不評だった正面出入口も改修されます。プライバシーの保護やアメニティに配慮した外来や病棟、最新の医療機器を装備した中央診療棟など、さらなる医療の高度化に対応することが可能になると、私たち職員一同も期待が高まっています。また、駐車場やトイレの不足などでご迷惑をおかけしていますが、あとしばらくの間、ご容赦をお願いいたします。

昨年より、本院のような特定機能病院では、医療安全に関して一段と厳しい要件が求められるようになりました。群馬大学や東京女子医科大学の案件を受けて、法律が改正されたものです。本院では、以前より先駆けて行っていた取り組みもありますが、新しい枠組みのすべての要件を満たすように順次対応をしております。その大きな柱は、一言でいうと、病院全体をより厳格に監督する仕組みの導入ということになります。大学病院では、各診療科は自分たちの専門外の部分では各々強い協力体制がありますが、各専門部分においては診療科内部で完結していました。しかし、今後は専門の診療（特に高難度医療）においても、病院全体で監督することで、より安全で質の高い医療に高めて行こうとするものです。今、医療は大事な変革の時を迎えています。以前、医療は一方向的に医療者から提供されるものと考えられていましたが、今は受診される皆様と一緒に実践していくものとなりました。地域包括ケアなどの導入で、医療機関の役割分担の明確化から、医療を受ける環境も大きく変化してきています。また、新規の抗がん剤や医療技術の開発が相次いでいます。このような中、よりよい医療を皆様とともに実践できるよう、職員一丸となって努力したいと思っております。本年も、よろしくお祈りいたします。

シリーズ 病院再整備

平成28年11月1日(火)から ~西病棟7階が運用開始しました~

平成28年11月1日(火)から、西病棟7階が運用を開始しました。

今後の病院の再整備は、西病棟下階及び中央診療棟、並びに外来棟の改修工事と随時行われます。工事の騒音・振動などでご迷惑をおかけしますが、引き続き皆様のご協力とご理解の程よろしく申し上げます。



病室



トイレ

※移転後の病棟配置は下記のとおりです。

東病棟	
7階	血液内科
	腫瘍内科
	総合内科・総合診療科
	腫瘍センター
6階	内分泌・糖尿病内科
	膠原病内科
	腎臓内科
	循環器内科
5階	皮膚科・形成外科
	腎臓外科・泌尿器科
	麻酔科
4階	小児科
	小児外科
2階	神経内科
	脳神経外科
	眼科
西病棟	
7階	呼吸器内科
	消化器内科

新病棟	
7階	内分泌・糖尿病内科
	消化器外科
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
6階	呼吸器内科
	呼吸器外科
	形成外科
	皮膚科
5階	神経内科
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
	歯科口腔外科
4階	産科婦人科
	NICU
3階	循環器内科
	心臓血管外科
2階	乳腺外科
	整形外科
	放射線科
	歯科口腔外科

シリーズ サービス向上への取組み

薬剤部

本院では、病棟に薬剤師を配置しています。担当薬剤師は患者さんに疑問や不安がなくお薬を飲んでいただくため、ベッドサイドにて服薬指導を行っています。また、お薬が充分効いているか、副作用がないかを確認し薬物治療の評価も行っています。さらに、ご自宅に帰ってからもお薬を正しく飲んでいただけるように退院時は、お薬の飲み方、管理方法、お薬手帳の活用方法についても説明しています。服薬指導を通じて患者さんの薬物治療が有効にかつ安全に行われるように、医師ならびに看護師等の他の医療スタッフと連携してお薬の適正な使用の推進に努めています。服用中のお薬で疑問などありましたら、薬剤師へ気軽にお尋ねください。



薬剤師による服薬指導

(文責 薬剤部 佐藤雄己)

第9回八方塾(市民公開講座)の報告と次回のご案内

第9回目となる八方塾が、平成28年9月7日(水)に開催され、「糖尿病と足病変について」という総合テーマで、内分泌・糖尿病内科 岡本光弘医師が「糖尿病と足病変、フットケアについて知ろう」、大末美代子糖尿病看護認定看護師が「体や生活を支える大切な足、いたわっていますか?」と題して講演をしました。

糖尿病足病変の症状や重症化を防ぐためのフットケアの方法、足の観察ポイント等についての話などがあり、参加された方々は熱心に聞き入りメモを取られていました。講演後も演者を取り囲み質問をされる方が多く大変好評でした。



次回の第10回八方塾は平成29年1月20日(金)に開催する予定です。消化器内科の主催で、テーマは「ピロリ菌と胃がんリスクについて」です。申し込みや予約は不要で、無料ですので、どうぞお気軽にお越しください。

問い合わせ先：大分大学医学部附属病院医事課 患者サービス係
☎ 097-586-5430・5431 (平日 9:00-17:00)
駐車場は、医学部附属病院の外来駐車場をご利用ください。
当日用無料チケットを配布します。

(文責 医事課)

介護保険被保険者証持参のお願い

平成28年度の診療報酬改定で、要介護被保険者に対するリハビリテーションの算定方法が変わり、平成28年10月1日から、目標設定等支援・管理料を算定していない場合の、「脳血管疾患等リハビリテーション料」「廃用症候群リハビリテーション料」「運動器リハビリテーション料」の減算（所定点数の90/100を算定する）が実施されました。



正確な医療費の計算を行うため、入院する患者さんが介護保険被保険者証を持っているか確認する必要があります。

介護保険被保険者証を持っている方は、健康保険証とともに入院時に持ってきていただき、病棟で病棟クラークへ提示してください。ご協力をお願いします。

（文責 医事課）

ふれあいコンサートについて

本院では、つらい治療や、長期の入院生活を送られている入院患者さんに少しでも楽しんでもらおうと、年2回、7月と12月に院内の外来ホールで、「ふれあいコンサート」を開催していましたが、病院再整備のため2年間開催されていませんでした。

今回は、平成28年12月15日に開催され、外来ホールにクリスマスツリーを設置するなど、会場に季節感を取り入れました。学生ボランティアや職員が、患者さんの車椅子搬送を行い、職員・学生からなるアンサンブルと学生ジャズサークルの2団体が出演し、幅広い年代の方に馴染みのある曲、クリスマスソングなどの曲目を演奏し、和やかな雰囲気にも包まれ終了しました。



アンサンブル アットホーム（木管五重奏）



医学部JAZZ研究会 Le Vent（ラ ベント）

（文責 総務課）

外来中央採血室および採尿室が移転しました

平成28年10月11日より中央採血室が外来棟2階（旧眼科外来付近）に移転しました。同時に、採尿室も採血室に隣接したトイレに移転しました。

移転とともに、採血および採尿の受付に自動受付機を導入し、患者さんの氏名をお呼びしない番号制を導入すると共に、車イスの利便性向上に配慮した運用に変更しました。

新しい採血室の運用にご理解とご協力をお願いいたします。

また、お気づきの点がありましたらご指摘いただければ幸いです。

(1) 採血・採尿の受付に自動受付機を導入しました。

- 1) 採血がある方には、採血整理券が発行されます。
- 2) 尿検査がある方には、採尿カップが発行されます。

(2) 採血について

- 1) 採血整理券に記された受付番号でお呼びします。
- 2) 採血室内のモニター（写真）で進捗状況が表示されます。モニターには現在の採血待時間も表示されます。
- 3) 車イス専用の採血台および待合スペースを確保しました。

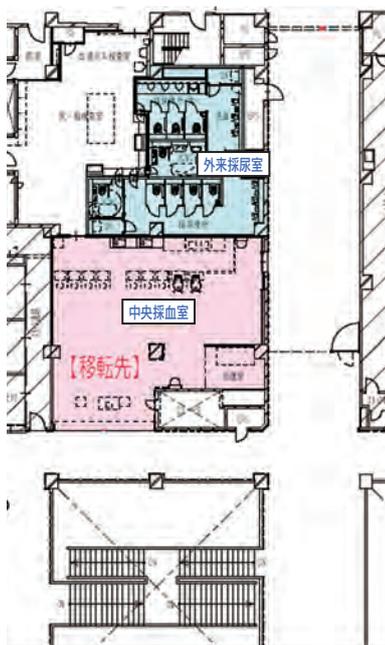
(3) 採尿について

- 1) 採血室隣の採尿トイレで採尿カップに尿を採取して下さい。
- 2) 尿検査には中間尿が理想的です。尿カップに出始めと終わりの尿は入れないようにすることが必要です。
- 3) 採尿コップはトイレ内の提出用小窓に提出して下さい。

(4) 採血・採尿以外の検査がある方へ

- 1) 採血の待時間中にCTやMRIなどの予約時間が迫った場合は、予約時間を優先して検査に行かれることをお勧めします。

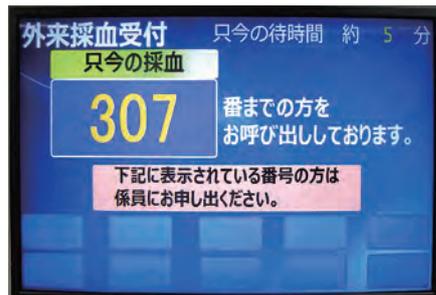
それらの検査後、採血室にお越しいただき、不在であったことを申し出ていただければ、速やかに採血を行うことができます。



中央採血室および採尿室配置図



採血室



採血進捗モニター画面

大分大学医学部附属病院の理念等について

【理 念】

本院は、
「患者本位の最良の医療」を基本理念とする。さらに、高度先進医療の開発と提供をとおして、倫理観豊かな医療人を育成し、地域社会の福祉に貢献する。

【基本方針】

本院は、
一 患者本位の医療を実践する。
一 医療の質及び医療の安全性の向上に努める。
一 医学、医療の発展と地域医療の向上に寄与する。
一 教育、研究、研修の充実を図る。
一 病院の管理・運営の合理化を推進する。

【患者さんの権利】

- 個人の尊厳が尊重され、良質な医療を公平に受けることができます。
- 病気、検査、治療などについて、十分な説明を受け、理解した後、治療方法などを自らの意思で同意又は拒否を選択することができます。
- 自分の診療記録について、本院の規則に則って情報の提供を求めることができます。
- 診療における個人情報を守られ、プライバシーが最大限尊重されます。
- 教育実習及び研究の協力者となることを断ることができます。
- 医療行為の選択にあたっては、他の医療機関を選択することができます。
- 診断や治療方法について、他の医療者の意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
- 身体の不自由な方、外国人の方にも、できる限りの支援をいたします。

【患者さんにまもっていただくこと】

1. 良質な医療を実現するため、医療従事者に対し、患者さん自身の健康の情報を詳しく正確に伝えてください。
2. 納得できる医療を受けるために、検査や治療の内容を十分理解し、不明な点については十分質問し、合意の上でお受けください。
3. 病院内・敷地内での喫煙は、禁止しています。
4. 飲酒や他の方々への迷惑行為は、禁止しています。
5. 病院内での許可のない録音・録画・写真撮影は、遠慮ください。
6. 携帯電話の使用制限をしている場所での使用は、遠慮ください。
7. 病院内の設備や備品は、大切に请使用くださるようお願いいたします。破損、紛失などの場合は弁償していただくことがあります。
8. 暴力、暴言、セクシャルハラスメント、ストーカー行為があった場合は警察に通報することがあります。
9. 医療費の支払い請求を受けたときは、速やかにお支払いください。
10. 入院時は、
1) 事故防止のため多額の現金や貴重品は、持ち込まないようお願いします。
2) パソコン・DVD・ラジカセ等の電気製品は、持ち込まないようお願いします。
3) 当院での駐車場は、外来患者専用となっておりますので、入院中は駐車場を利用できません。
11. 入院中は、
1) 病院内ではリストバンドを着用してください。
2) 外出・外泊をする場合は、医師・看護師長による外出・外泊許可証をもらってください。

大分大学医学部附属病院

〒879-5593 由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地 TEL 097-549-4411 (代)

大分大学医学部附属病院ホームページ <http://www.med.oita-u.ac.jp/hospital/index.html>

1号から67号までの「かけはし」は、医学部附属病院ホームページからご覧いただけます。

